

# ふるさと 訪ねある記

45



## 伝統芸能伝承館 森舞台（登米）

登米地区には、藩政時代から伝わる「登米能」をはじめ「岡谷地南部神楽」や「とよま囃子」など伝統芸能が盛んで、住民の手によって大切に受け継がれています。

その登米地域にある伝統芸能伝承館「森舞台」は、それらの地域文化の活動拠点として平成8年オープンし、本格的な能舞台のほか、けいこ場や展示室などが備えられています。その展示室には、能に用いられる能装束や表情が異なる数種類の能面などをはじめ、登米能に関する資料が展示されています。

また、演能のビデオも見ることで、登米能への知識を、より深められるようになっています。

【所在地】 登米市登米町寺池町42番地  
【問い合わせ】 伝統芸能伝承館 ☎0220 (52) 3927

演能は登米謡曲会が一年を通して練習を続け、毎年6月に行われる新緑薪能と、演目を変えて9月に「とよま秋まつり」の宵祭りでの上演とで、多くの観客を魅了しています。230年の伝統を受け継いでいる登米能は、全国でも珍しいアマチュアの登米謡曲会の皆さんで演じられていて、宮城地域づくり大賞をはじめ、多くの賞に輝いています。

## 石ノ森章太郎ふるさと記念館&教育資料館

# ページェント&ライトアップ

淡い光が導く幻想的な世界をお楽しみください。

### 石ノ森章太郎ふるさと記念館

【期 間】 H20/12月1日(月)～ H21/1月2日(金)  
【時 間】 午後5時～10時(クリスマスイブと大晦日はオールナイトで点灯します。)  
【場 所】 記念館庭園内(散策は無料)

石ノ森章太郎記念館の冬の風物詩となっている光のページェント。記念館の前庭を主会場に庭木や80歳の小川に青色電球が暗闇に浮かび上がるように彩られます。会場が前庭で車の往来がないため、小さな子どもと一緒にでも安心してお楽しみいただけます。

【問い合わせ】 石ノ森章太郎ふるさと記念館 ☎ 0220(35)1099



### 教育資料館

【期 間】 12月の毎週土曜日  
【時 間】 午後4時～7時  
【場 所】 資料館庭園内(散策は無料)

明治時代に建造された木造校舎が光で照らし出され、日中とはまた違った幻想的な雰囲気を楽しめることができます。

【問い合わせ】 (株)とよま振興公社 ☎ 0220(52)5566



歴史博物館

## 広報ミニ展示室 32

＝ 登米地域の師走の伝統行事 ＝

かつては12月になると1年の締めくくりとして、母親の労をねぎらう「おかの年越し」や権現様を祝いこの日に嫁を実家に帰す「権現様のとしとり」、山の神様を祝った「山の神のとしとり」などの行事が行われていました。おもしろい行事では、使用者が家主から御馳走をしてもらい実家に帰る「ぼんだし餅」、大黒様を大根で祭った「大根の女むかい」などがあります。写真は豊里のお蒼前様。これは馬を祭った神様で12月17日に「馬のとしとり」といって餅をついてお蒼前様に供え、馬にも餅を食べさせたそうです。現在の私たちも家族や周囲の人に感謝をして1年を締めくくりたいものですね。



馬を祭った神「お蒼前様」



「モバイルとめ」もご利用ください。  
<http://www.city.tome.miyagi.jp/m/>



登米市メール配信サービスが新しくなりました。  
tome@entry.mail-dpt.jp (携帯用)